

主な行動報告&予定

7月

- 青少年街宣（非行防止活動・気持ちよ届け）
- 参議院選挙（18歳選挙権・投票率向上の救世主に）
- 議員研修（一般質問の「たかが・されど」）
- 自治連と懇談（地域課題の共有と取組み手法）
- 委員会視察（仮称櫻ヶ丘造成地・地域の心配調査）
- 地域課題懇談会（高校生と共に・どちらが学ぶ？）
- 南中ソーラン（久し振りに小中学生指導・身体悲鳴）
- 各地夏祭り（夫々に時代に合う形態模索・努力立派！）

8月

- 会派会（議会新体制に知恵捻出）
- 民生委員推薦会（選出初期段階の後押しができないか）
- 全協（議会人事新体制候補、公開所信表明見ました？）
- 建設業協会（会派と共にハザードマップの現場確認）
- 臨時議会（議会新体制号砲）
- 徳島市（可児阿波踊り研究会応援・祝現地大歓迎）
- 福山市（バラのまちづくり先進地・初めて私費視察）
- 小学校草刈り（地域義援隊年齢不詳・技術はプロ並み）
- 笑刻展（抱腹絶倒のアイディア展・直立て鑑賞、感嘆）
- 熊本地震チャリティ民謡ライブ（遊糀・8万6千余円）
- ママさん議会（議会と子育て世代の断層除去活動）
- 中学生サミット（笑顔の学校・書家杉浦誠司氏熱弁）
- 可児どまつり（湯の華経由地域活性の試験飛行離陸）
- 定例議会開会（人事案件・条例改正・補正＆決算）
- 予算決算委員会（H27年度決算内容確認シカト）

9月

- 防災訓練（訓練行事のため脱皮兆候やヨシ！）
- 定数報酬特別委員会（専門的知見活用検討）
- 福祉大会（社会の良心健在確認、安堵）
- 予算決算委員会（H27年度決算の審査開始）
- 総務企画委員会（防災力向上の提言を提案）
- 高齢者誕生会（マイナンバーカードの説明）
- 中学校体育祭（スローガン「常昇気流」正解！）
- 地域サロン（最近の怖いもの・痴呆と癌の挨拶）
- 予算決算委員会（決算認定じっくりと討論）
- 小学校運動会（目標「嬉しいことを超える」完）
- 本会議（賛成側？反対側？NO市民側の討論）

予定

- 12月1日 第5回定例会開会
- 12月8日から 一般質問開始
- 12月13日から 各委員会開催

さかいまさし通信



防災訓練の意識を捨てて真剣な活動

お挨拶



可児市 市議会議員

さかい 正司

座右の銘 広く遠くゆきく

今年の秋風は
例年以上に爽やかに
感じられる気が致しました。
皆様には、お健やかにお過ごしのことと存ります。
議会が終了しました。
市民からお預かりした貴重なお金（税金）の使い方を決める予算審議、使ったお金の正当性を検証する決算審査。これらは議員に課せられた最大の任務と心得、今回も精一杯活動しました。
今後共変わらぬご支援の程よろしく
お願いいたします。

平成27年度決算審査で次のような討論や質問をしました。

詳細と回答はネットや議事録でご確認ください。

■討論

市の未来への投資事業である人材育成が不十分・国際交流の長期ビジョン策定を・道路維持事業は地域要望に応えて・全小学校空調設備完了は喜ばしい・自治会要望の防犯灯LED化完全対応評価・健全財政は立派だが市民サービスが低下しない様に。

■質問

Q 防犯灯設置補助事業で自治会が無い地域のLED化は。

Q 過誤納付金額が今後減少の見込みは。

Q 防災リーダー養成を自治会に頼り過ぎでは。外国籍者への働きかけは。

Q 外国語版伝達媒体の利用状況は。

Q 鳩吹台、虹ヶ丘配水工事で岩盤の硬さと耐震性は。菅刈地内の道路面補修計画は。

Q 運転免許証自主返納者支援事

業の目標値設定根拠は。支援後の追跡調査は。追加支援の考えは。

Q 豪州のクリーブランド高校訪問は相手校の可児工業高校サポートに繋がるか。

Q イノシシの捕獲数が100頭から46頭へ激減。敵の学習に追い越されたのでは。自治体間連携や新型農の予定は。

Q 外国人観光客を誘致したか。外国人目線を取り込め。

Q 空き家解決に若い世代向けの優遇策はあるか。

Q 高齢者大学対象層が労働に従事の実態把握必要では。

Q 地域福祉協力者取りやめ原因は。意識高揚の手立ては。

Q 健友連に再加入依頼で原因分析と役員の負担軽減等の解決策を示したか。

Q キッズクラブ指導員不足で、賃金単価の見直し、放課後児童支援員ポスト創設の効果と今後は。

ひつじの毛の話 話し



知って得するマメ知識 <vol.35>

ひつじの毛のお話し

今日はひつじの

歯の話し。豪州の牧場主に聞いた話

します。ひつじの上あごには前歯が無く、草を下前歯で根元から食べ尽すので、その後には草が生え難いそうです。故に、牛を放した後に羊を放牧するとのことでした。

最近山羊を除草に活用していますが、本当は羊の方が有利なのはないでしょうか。



小学校運動会で配られた子供達の手作りウチワ

以前の兵庫県議、今回の富山市議の政務活動費不正事件には愕然とします。可児市は年間一人年24万円（富山市議会180万円）の政務活動費ですが、私達（働く議員集団 誠颶会）10名の中の若手議員育成には厳しい金額です。皆譲り合って受講料や交通費の安い研修会を選んで参加し、研鑽を積んでいます。

二つお願いがあります。一つは議員と言う立場の人間を一括りで見ないこと、今一つは、既成概念を捨てて、真に志の高い人物に投票していただきたいことです。税金の無駄遣い防止と日本の将来のために。

※今回「口バスの窓」は休ませて頂きます。悪しからずご了承下さい。